

総合戦略通番	所管	事業名	事業概要	KPI性質	KPI指標名	KPI算定方法	KPI基準年	KPI基準値	KPI単位	KPI R8	KPI R9	KPI R10	R8事業量	R8総事業費	R9事業量	R9総事業費	R10事業量	R10総事業費	
基本目標1 暮らしの土台をつくる																			
01. 仕事を生む活かす																			
1	産業係	かすみ草の村事業	G Iブランドのかすみ草産地としての全国的な認知度をさらに高め、100年産地としての責任を果たすため、市場関係者や消費者に向け昭和かすみ草振興協議会及びJA主催トップセールスへの参加(2回)、各種広報媒体等による産地PRとイベント活用による宣伝販売促進活動を実施する。	アウトプット	昭和かすみ草販売額	時点	R7	444	百万円	460	480	500	・トップセールス2回 ・産地PR(市場訪問) ・イベント活用宣伝販売促進活動	230	・トップセールス2回 ・産地PR(市場訪問) ・イベント活用宣伝販売促進活動	1,000	・トップセールス2回 ・産地PR(市場訪問) ・イベント活用宣伝販売促進活動	300	
2	産業係	担い手対策支援事業	地域計画に基づく担い手数の確保・増加を図り、現状の守るべき農地での水稲作付面積を維持するため、水稲農家担い手育成地域おこし協力隊(業務委託型)の配置と活動支援、独立営農支援、昭和かすみ草等も含めた担い手農業者への農業機械等導入支援(村単独補助事業)を実施する。	アウトプット	担い手数	時点	R7	72	名	73	74	75	・地域おこし協力隊採用(1年目) ・担い手農業者への農業機械等導入支援(水稲・園芸)	11,940	・地域おこし協力隊採用(2年目) ・担い手農業者への農業機械等導入支援(水稲・園芸)	11,750	・地域おこし協力隊採用(3年目) ・担い手農業者への農業機械等導入支援(水稲・園芸)	11,750	
3	産業係	新規農業参入推進事業(新規就農者育成総合対策事業)	新規就農者に対して就農直後の経営確立を支援するため、国の事業を活用し営農指導や資金の交付を実施する。	アウトカム	新規就農者数	累計	R6	3	組	8	3	2	・3組6名 単身2名	9,950	・1組2名 単身1名	3,950	・1組2名	2,450	
4	産業係	有機農業推進事業	担い手・後継者不足に悩む水稲栽培分野における新規参入者の確保のため、有機栽培に取り組むことで耕作者が得られるメリットである環境保全型農業直接支払交付金の導入及び普及を通して、収量重視の慣行栽培ではなく環境負荷が少なく質が高い米を作ることができる有機栽培を、本村においても取り組みやすくなる環境を整備する。	アウトプット	環境保全型農業直接支払交付金取組農地面積	時点	R7	0	a	723	723	923	・環境保全型直接支払交付金の制度説明 ・交付条件に合わせた団体組織・規約整備支援 ・交付金申請支援	477	・環境保全型直接支払交付金の制度説明 ・交付条件に合わせた団体組織・規約整備支援 ・交付金申請支援	477	・環境保全型直接支払交付金の制度説明 ・交付条件に合わせた団体組織・規約整備支援 ・交付金申請支援	756	
5	産業係	商工会運営事業補助	商工会の運営の支援、組織力の強化を通じて商工業者の経営安定につなげ、さらに村内の消費喚起のためプレミアム付商品券の発行を支援する。	アウトカム	商工会加入組織率	時点	R6	72	%	73	73	74	・運営費補助金 ・プレミアム商品券発行事業補助金	4,100	・運営費補助金 ・プレミアム商品券発行事業補助金	4,100	・運営費補助金 ・プレミアム商品券発行事業補助金	4,100	
6	産業係	起業・継業・新規事業支援、特産品開発事業	商工会員、非会員の自営業者等への相談支援、ニーズ把握、商工会との連携やチャレンジショップの活用による新規事業支援、特産物等を活用した商品化や販路開拓に対する支援を実施する。	アウトプット	支援事業所数	時点	R2	2	件	2	2	2	・相談支援 ・ニーズ把握 ・商工会との連携会議 ・チャレンジショップの活用	600	・相談支援 ・ニーズ把握 ・商工会との連携会議 ・チャレンジショップの活用	600	・相談支援 ・ニーズ把握 ・商工会との連携会議 ・チャレンジショップの活用	600	
02. 空き家を動かす																			
7	観光交流係	空き家活用事業	●空き家コンシェルジュ事業 空き家コンシェルジュを継続的に配置し、情報の収集や所有者への働きかけなどを行う。 ●移住定住促進空き家活用事業 村が、空き家を借り上げ改修した移住定住促進空き家活用住宅について入居率100%を目指すとともに、状況に応じた追加整備の検討を行う。 ●空き家等移住者住宅取得支援事業 空き家バンクに登録された物件を購入する際に、県と合わせ補助金を交付する。※最大140万円(うち県1/2、うち村1/2) ●空き家住宅改修支援事業 空き家バンクに登録された物件を利活用する際に、必要な修繕費用にたいして、補助金を交付する。※最大100万円(うち村2/3)	アウトプット	移住定住促進空き家活用事業で整備した住宅の入居率	時点	R7	33	%	66	100	100	100	・空き家コンシェルジュ事業3名 ・移住定住促進空き家活用事業効果検証 ・取得支援補助3件 ・改修支援補助4件	8,200	・空き家コンシェルジュ事業3名 ・移住定住促進空き家活用事業公募及び調査(対象住宅の公募及び耐震診断等) ・取得支援補助3件 ・改修支援補助4件	20,500	・空き家コンシェルジュ事業3名 ・移住定住促進空き家活用事業対象物件の改修工事(公募があれば) ・取得支援補助3件 ・改修支援補助4件	20,500
8	観光交流係	空き家情報可視化事業	村内の空き家情報をマップに落とし込み、空き家案内時の活用や、集落における空き家状況を行政区長等へ提供し、問題意識等の共有を図る。 ※防犯上のリスクも生じることから、情報は行政区や空き家案内時等のみに活用することとし、一般公開は行わない。	アウトプット	空き家マップの整備率	時点	R7	0	%	100	100	100	・空き家情報の精査(194件)とシステムへの入力 ・行政区への情報提供	0	・空き家マップの更新 ・行政区への情報提供	0	・空き家マップの更新 ・行政区への情報提供	0	

総合戦略通番	所管	事業名	事業概要	KPI性質	KPI指標名	KPI算定方法	KPI基準年	KPI基準値	KPI単位	KPI R8	KPI R9	KPI R10	R8事業量	R8総事業費	R9事業量	R9総事業費	R10事業量	R10総事業費
03. 村と関わる人を増やす																		
9	観光交流係	喰丸小活用事業	●喰丸小を活用したイベント等 交流・観光拠点施設 喰丸小を活用した各種イベントの実施により交流人口の拡大を図るとともに、村民が物販等に挑戦できるチャレンジショップを継続開催する。 ●施設修繕改修 経年劣化に伴う、設備等の必要な修繕改修を行う。	アウトプット	喰丸小の来館者数	時点	R6	17500	人	18,000	20,000	20,000	・よいやれ屋開催 ・喰丸小活用イベント（ガクチカProject開催） ・修繕改修 1式	5,736	・村政100周年記念イベント ・よいやれ屋開催 ・喰丸小活用イベント（旧ガクチカProject見直し・新規企画） ・修繕改修 1式 ・1階集会室エアコン取替修繕	6,050	・よいやれ屋開催 ・喰丸小活用イベント（旧ガクチカProject見直し・継続企画） ・修繕改修 1式 ・除雪機購入 1台 ・2階音楽室エアコン取替修繕	9,550
10	観光交流係	観光資源発掘事業	村、固有の自然、歴史、文化、食、生活様式といった隠れた魅力を再発見し、観光資源として磨き上げ、旅行者誘致や地域活性化につなげる。 ワークショップ等推進会議開催。	アウトプット	ワークショップ等回数	平均	R2	3	回	3	3	3	・ワークショップ開催 3回	50	・ワークショップ開催 3回	50	・ワークショップ開催 3回	50
11	観光交流係	観光冬期誘客事業	・雪まつりバスツアーの開催 ・旧博士峠のフィールドを活用したスノーモービル愛好者などを対象とした誘客のため、冬期間のトイレや駐車場等の整備。	アウトプット	ツアー参加人数	平均	R7	40		50	50	50	・冬季誘客事業 かまくら体験 かんじき体験 など、喰丸小で常時提供できるコンテンツを実施	100	・バスツアー計画 ・スノーシュー体験・スノーモービル体験 ・喰丸小で常時提供できるコンテンツを実施	100	・バスツアー計画 ・スノーシュー体験・スノーモービル体験 ・喰丸小で常時提供できるコンテンツを実施	100
12	企画創生係	関係人口創出事業	委託先（地域商社等）と協力し、関係人口創出のためのリアルでのイベント開催（普請等への参加）などを実施するための仕組みづくりを行う。 また、あわせてデジタルコミュニティでは不足するリアル部分の取り組みとして、「総務省ふるさと住民登録制度(モデル事業)」へのエントリーを予定する。	アウトプット	関係人口誘客イベント実施数	時点	R7	0	回	4	10	20	・事業設計 ・受入れ主体行政区等の調整 ・交流イベントの開催 4回 ・参加者への効果測定・分析 ・総務省ふるさと住民登録制度モデル事業への参画	2,794	・受入れ主体行政区等の調整 ・交流イベントの開催 10回 ・総務省ふるさと住民登録制度の実施	2,794	・受入れ主体行政区等の調整 ・交流イベントの開催 20回 ・総務省ふるさと住民登録制度の実施	2,794
13	企画創生係	関係人口創出・地域づくり専従地域おこし協力隊	関係人口創出及び地域づくり専従の地域おこし協力隊1名の配置（委託型） 地域おこし協力隊によるデジタルコミュニティ(DAO)の運営により、デジタル上での関係人口の創出を行う。 また、別途委託事業として実施する関係人口創出事業の支援・サポートを行う。 ※DAOとは「Decentralized Autonomous Organization」の略称で、日本語では「分散型自律組織」と訳されます。従来の企業や団体のように経営者や管理部門のような「中央管理者」が存在せず、インターネット上で分散的に参加する人々によって成り立つ組織形態のこと	アウトプット	オンラインコミュニティの月間アクティブユーザー数	時点	R7	0	人	50	100	150	・地域おこし協力隊の公募 ・地域おこし協力隊の採用・委嘱（1名） ・地域おこし協力隊のサポート（1年目） ・地域おこし協力隊によるデジタルコミュニティの運営	11,000	・地域おこし協力隊のサポート（2年目） ・地域おこし協力隊によるデジタルコミュニティの運営 ・地域おこし協力隊によるリアルイベントの開催年4回	7,200	・地域おこし協力隊のサポート（3年目） ・地域おこし協力隊によるデジタルコミュニティの運営 ・地域おこし協力隊によるリアルイベントの開催年4回	7,200
14	からむし振興係	からむし織体験生事業	からむしの生産から織までの体験をとおして、昭和村の生活と文化を知っていただく。	アウトプット	体験生の採用人数	時点	R7	3	人	5	5	5	・体験費用	9,195	・体験費用 ・合宿所の改修 トイレの洋式化 防音工事	13,000	・体験費用	11,000
基本目標2 次世代をつくる																		
01. 子が生まれ、育ち、帰る村																		
15	福祉係	放課後児童クラブ活動事業	放課後自宅で一人での子どもの預かり事業	アウトカム	利用家庭満足度	時点	R6	100	%	100	100	100	・放課後の児童の預かり ・長期休業中の児童の預かり	7,492	・放課後の児童の預かり ・長期休業中の児童の預かり	7,620	・放課後の児童の預かり ・長期休業中の児童の預かり	7,820
16	保健係	母子保健事業	安心して子供を産み育てられるための母子に対する支援	アウトプット	健診受診率	時点	R6	100	%	100	100	100	・妊婦健診 ・産後ケア ・乳幼児健診 ・妊婦のための支援給付事業 ・遠方出産支援	1,755	・妊婦健診 ・産後ケア ・乳幼児健診 ・妊婦のための支援給付事業 ・遠方出産支援	1,700	・妊婦健診 ・産後ケア ・乳幼児健診 ・妊婦のための支援給付事業 ・遠方出産支援	1,700

総合戦略通番	所管	事業名	事業概要	KPI性質	KPI指標名	KPI算定方法	KPI基準年	KPI基準値	KPI単位	KPI R8	KPI R9	KPI R10	R8事業量	R8総事業費	R9事業量	R9総事業費	R10事業量	R10総事業費
17	福祉係	保育所運営事業	保育所運営事業	アウトカム	アンケートで良い回答の割合（そう思わない・不満以外の回答割合）	時点	R6	94.5	%	95	96	97	・保育参観などの行事 ・総合運動会、村民文化祭の参加 ・ICTの導入、活用 ・昭和村校長会（保小中）12回 ・昭和村「しょうわ科」の推進	42,952	・保育参観などの行事 ・総合運動会、村民文化祭の参加 ・昭和村校長会（保小中）12回 ・昭和村「しょうわ科」の推進	42,768	・保育参観などの行事 ・総合運動会、村民文化祭の参加 ・昭和村校長会（保小中）12回 ・昭和村「しょうわ科」の推進	43,768
18	教育委員会	保小中一貫教育の推進	保育所、小学校、中学校の連携を強化し、人間性や社会性を育むとともに、生きる力を身につけられる教育を推進する	アウトカム	学校評価における「小中連携の取組」の保護者の肯定的な割合	時点	R7	94	%	100	100	100	・小中乗り入れ授業 3教科 ・小中合同授業研究会 2回 ・小中合同文化祭 ・小中自由参観Week 2回 ・保健連絡会(保小中) 3回 ・昭和村校長会(保小中) 12回	160	・小中乗り入れ授業 3教科 ・小中合同授業研究会 2回 ・小中合同文化祭 ・小中自由参観Week 2回 ・保健連絡会(保小中) 3回 ・昭和村校長会(保小中) 12回	160	・小中乗り入れ授業 3教科 ・小中合同授業研究会 2回 ・小中合同文化祭 ・小中自由参観Week 2回 ・保健連絡会(保小中) 3回 ・昭和村校長会(保小中) 12回	160
19	教育委員会	昭和村「しょうわ科」の推進	保育所から中学校までの15年間を見通して、地域資源（自然、文化、産業、人など）を活用し、郷土を愛し、自立への高い志を持ち、可能性に挑戦する子どもを育てるため、系統的な学びを展開する	アウトカム	学校評価における児童生徒の「村の良さの理解度」の割合	時点	R7	97	%	100	100	100	・花育（宿根カスミンソウ） ・苧麻育（からむし） ・伝統文化（郷土食、地域の歴史など） ・自然環境（森林学習、自然教室、米作りなど）	808	・花育（宿根カスミンソウ） ・苧麻育（からむし） ・伝統文化（郷土食、地域の歴史など） ・自然環境（森林学習、自然教室、米作りなど）	800	・花育（宿根カスミンソウ） ・苧麻育（からむし） ・伝統文化（郷土食、地域の歴史など） ・自然環境（森林学習、自然教室、米作りなど）	800
20	教育委員会	新たな教育関連施設の整備	本村独自の特色ある教育を実現するため、保育所、小学校、中学校、学校給食センターが一体となった施設を建設する	アウトプット	基本構想、基本計画、基本設計、実施設計の策定状況	累計	R7	0		1	0	2	・基本構想の策定	1,355		0		8,527

基本目標3 輝く集落をつくる

01. 協創のむらづくり

21	企画創生係	未来を描く地域団体応援事業（集落戦略策定事業）	集落戦略を作成した行政区への支援及び、集落戦略を策定するための支援及び地域団体などが実施する革新的で意欲ある取り組みに対して支援する。また、集落戦略の策定に向けた働きかけ及び集落話し合いへの参画など、集落戦略の策定をサポートする。	アウトカム	集落戦略策定率	時点	R7	10	%	20	40	50	・補助金の公募及び交付 集落維持事業 1地区 5万円 未来創生事業 3団体 100万円 集落戦略策定事業 2地区 3万円 集落戦略事業 2地区 200万円	3,080	・補助金の公募及び交付 未来創生事業 4団体 120万円 集落戦略策定事業 2地区 3万円 集落戦略事業 4地区 400万円	5,230	・補助金の公募及び交付 未来創生事業 4団体 120万円 集落戦略策定事業 2地区 3万円 集落戦略事業 5地区 500万円	6,230
22	企画創生係	広聴事業	村民が、対面またはオンラインで、いつでもどこでも事業提案や提言ができる仕組みを維持し、村政への関心を高めるとともに共力の村づくりに寄与するため、提案された内容を元に、事業の改善や事業の実施等に繋げていく。	アウトプット	提案に対する実現数	累計	R7	2	件	3	3	3	・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業) ・地区別懇談会の開催 ・懇談会議事録の作成と各区長へ議事録送付	0	・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業) ・地区別懇談会の開催 ・懇談会議事録の作成と各区長へ議事録送付	0	・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業) ・地区別懇談会の開催 ・懇談会議事録の作成と各区長へ議事録送付	0
23	企画創生係	行政ダッシュボード構築・運用事業	これまでの予算や決算など、一部を公表してきたところですが、今後は様々な行政情報をオンライン等で見える化し、事業の進捗や、事業の効果などを広く確認する環境を用意する。これらにより、誰もが同じ情報を用いて政策の提言や提案を行える環境をつくることで、住民が「皆さんの声聞かせてください事業」を活用し事業の提案を行い、村民と行政の協創の村づくりを推進する。	アウトプット	提案に対する実現数	累計	R7	2	件	3	3	3	・行政ダッシュボードへの掲載情報の検討 ・行政ダッシュボードの構築・試験公開 ・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業)	0	・行政ダッシュボードの公開・データ更新(随時) ・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業)	0	・行政ダッシュボードの公開・データ更新(随時) ・村民からの事業提案受付(皆さんの声聞かせてください事業)	0